

2026 年 7 月期（2026 年 1 月 28 日～2026 年 7 月 27 日）決算短信

2026 年 9 月 8 日

上場取引所 東証

ファンド名 ニッセイ E T F S & P 5 0 0 イコール・ウェイト（為替ヘッジなし）
コード番号 426A
連動対象指標 S & P 5 0 0 イコール・ウェイト指数（配当込み、円換算ベース）
主要投資資産 親投資信託受益証券
売買単位 1 口
管理会社 ニッセイアセットマネジメント株式会社
U R L <https://www.nam.co.jp/>
代表者名 代表取締役社長 大関 洋
問合せ先責任者 投資信託業務部 部長 森川 一己 TEL 03-5533-4608

有価証券報告書提出予定日 2026 年 10 月 27 日
分配金支払開始日 2026 年 9 月 4 日

I ファンドの運用状況

1. 2026 年 7 月期の運用状況（2026 年 1 月 28 日～2026 年 7 月 27 日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026 年 7 月期	6,731	(100.0)	△0	(△0.0)	6,731	(100.0)
2026 年 1 月期	5,620	(100.0)	0	(0.0)	5,620	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	解約口数 (③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2026 年 7 月期	5,140	930	680	5,390
2026 年 1 月期	—	5,710	570	5,140

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③ (①-②))	100 口当たり基準価額 ((③/当計算期間末発行済口数) × 100)
	百万円	百万円	百万円	円
2026 年 7 月期	6,771	39	6,731	124,887
2026 年 1 月期	5,637	16	5,620	109,351

(4) 分配金

	100 口当たり分配金	
2026 年 7 月期	700	円
2026 年 1 月期	300	

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第 1 期 2026 年 1 月 27 日現在	第 2 期 2026 年 7 月 27 日現在
資産の部		
流動資産		
金銭信託	49,886	47,577
コール・ローン	1,088,721	1,986,777
親投資信託受益証券	5,620,524,706	6,731,465,656
未収入金	15,463,391	37,755,046
流動資産合計	5,637,126,704	6,771,255,056
資産合計	5,637,126,704	6,771,255,056
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	15,420,000	37,730,000
未払受託者報酬	341,477	676,474
未払委託者報酬	682,972	1,352,952
その他未払費用	34,089	67,552
流動負債合計	16,478,538	39,826,978
負債合計	16,478,538	39,826,978
純資産の部		
元本等		
元本	5,140,000,000	5,390,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	480,648,166	1,341,428,078
(分配準備積立金)	3,598,732	5,102,537
元本等合計	5,620,648,166	6,731,428,078
純資産合計	5,620,648,166	6,731,428,078
負債純資産合計	5,637,126,704	6,771,255,056

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第1期 自 2025年9月29日 至 2026年1月27日	第2期 自 2026年1月28日 至 2026年7月27日
営業収益		
受取利息	734	11,468
有価証券売買等損益	456,401,609	876,408,891
その他収益	671,491	867,947
営業収益合計	457,073,834	877,288,306
営業費用		
受託者報酬	341,477	676,474
委託者報酬	682,972	1,352,952
その他費用	443,519	861,268
営業費用合計	1,467,968	2,890,694
営業利益又は営業損失(△)	455,605,866	874,397,612
経常利益又は経常損失(△)	455,605,866	874,397,612
当期純利益又は当期純損失(△)	455,605,866	874,397,612
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金(△)	—	480,648,166
剰余金増加額又は欠損金減少額	72,508,000	129,190,500
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	—	—
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	72,508,000	129,190,500
剰余金減少額又は欠損金増加額	32,045,700	105,078,200
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	32,045,700	105,078,200
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	—	—
分配金	15,420,000	37,730,000
期末剰余金又は期末欠損金(△)	480,648,166	1,341,428,078

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第2期	
	自 2026年1月28日	至 2026年7月27日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第1期	第2期
	2026年1月27日現在	2026年7月27日現在
1. 期首元本額	420,000,000円	5,140,000,000円
期中追加設定元本額	5,290,000,000円	930,000,000円
期中一部解約元本額	570,000,000円	680,000,000円
2. 受益権の総数	5,140,000口	5,390,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第1期	第2期
	自 2025年9月29日 至 2026年1月27日	自 2026年1月28日 至 2026年7月27日
1. その他費用	その他費用の内訳は、商標権使用料(375,000円)、監査費用(34,089円)、その他(34,430円)となっております。	その他費用の内訳は、商標権使用料(72,202円)、追加上場料(433,290円)、年間上场料(194,810円)、監査費用(67,552円)、その他(93,414円)となっております。
2. 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当金等収益額(20,486,700円)及び分配準備積立金(0円)の合計額から、経費(1,467,968円)を控除して計算される分配対象額は19,018,732円(100口当たり370円)であり、うち15,420,000円(100口当たり300円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当金等収益額(42,124,499円)及び分配準備積立金(3,598,732円)の合計額から、経費(2,890,694円)を控除して計算される分配対象額は42,832,537円(100口当たり794円)であり、うち37,730,000円(100口当たり700円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

項目	第1期	第2期
	自 2025年9月29日 至 2026年1月27日	自 2026年1月28日 至 2026年7月27日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に	同左

	規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。親投資信託受益証券の価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のリスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	取引の執行・管理については、投資信託及び投資法人に関する法律及び同施行規則、投資信託協会の諸規則、信託約款、取引権限及び管理体制等を定めた社内規則に従い、運用部門が決裁担当者の承認を得て行っております。また、リスク管理部門が日々遵守状況を確認し、市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のモニターを行い、問題があると判断した場合は速やかに対応できる体制となっております。	取引の執行・管理については、投資信託及び投資法人に関する法律及び同施行規則、資産運用業協会の諸規則、信託約款、取引権限及び管理体制等を定めた社内規則に従い、運用部門が決裁担当者の承認を得て行っております。また、リスク管理部門が日々遵守状況を確認し、市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のモニターを行い、問題があると判断した場合は速やかに対応できる体制となっております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

項目	第1期 2026年1月27日現在	第2期 2026年7月27日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているた	同左

	め、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	
--	-----------------------------------	--

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第1期 2026年1月27日現在	第2期 2026年7月27日現在
	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)
親投資信託受益証券	429,322,072	831,783,304
合計	429,322,072	831,783,304

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	第1期 2026年1月27日現在	第2期 2026年7月27日現在
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,093.51円 (109,351円)	1,248.87円 (124,887円)

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

2026年7月27日現在

種類	銘柄	券面総額 (円)	評価額 (円)	備考
親投資信託受益証券	ニッセイS&P500イコール・ウェイト インデックス マザーファンド	5,342,857,097	6,731,465,656	
親投資信託受益証券	合計	5,342,857,097	6,731,465,656	
合計			6,731,465,656	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

当ファンドは、「ニッセイS&P500イコール・ウェイト インデックス マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券であります。

開示対象ファンドの開示対象期間末日（以下、「計算日」という。）における同親投資信託の状況は以下の通りであります。それらは監査意見の対象外であります。

ニッセイS&P500イコール・ウェイト インデックス マザーファンド
貸借対照表

(単位：円)

2026年7月27日現在	
資産の部	
流動資産	
預金	641,407
金銭信託	6,846,540
コール・ローン	285,904,541
投資証券	6,366,219,048
派生商品評価勘定	5,208,919
差入委託証拠金	105,009,454
流動資産合計	6,769,829,909
資産合計	6,769,829,909
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	670,273
未払解約金	37,755,046
流動負債合計	38,425,319
負債合計	38,425,319
純資産の部	
元本等	
元本	5,342,857,097
剰余金	
剰余金又は欠損金(△)	1,388,547,493
元本等合計	6,731,404,590
純資産合計	6,731,404,590
負債純資産合計	6,769,829,909

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	自 2026年1月28日 至 2026年7月27日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場によっております。

3. 収益及び費用の計上基準	為替予約取引 個別法に基づき、原則として国内における計算日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
4. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	受取配当金 原則として、配当落ち日において、その金額が確定している場合には当該金額を、未だ確定していない場合には予想配当金額を計上し、残額については入金時に計上しております。 外貨建取引等の処理基準 外貨建資産及び負債は、計算日の対顧客電信売買相場の仲値により円貨に換算するほか、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条及び同第61条にしたがって換算しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目	2026年7月27日現在
1. 本報告書における開示対象ファンドの期首における当該親投資信託の元本額 同期中追加設定元本額 同期中一部解約元本額 元本の内訳 ファンド名 ニッセイETF S&P500イコール・ウェイト(為替ヘッジなし) 計	5,125,410,092 円 928,088,330 円 710,641,325 円 5,342,857,097 円 5,342,857,097 円 5,342,857,097 円
2. 受益権の総数	5,342,857,097 口

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

項目	自 2026年1月28日 至 2026年7月27日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のリスクに晒されております。 また、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、株価指数先物取引及び為替予約取引であります。当該デリバティブ取引は、信託財産が運用対象とする資産の価格変動リスクの低減及び信託財産に属する資産の効率的な運用に資する事を目的として行っており、株価及び為替相場の変動によるリスクを有しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	取引の執行・管理については、投資信託及び投資法人に関する法律及び同施行規則、資産運用業協会の諸規則、信託約款、取引権限及び管理体制等を定めた社内規則に従い、運用部門が決裁担当者の承認を得て行っており

	ます。また、リスク管理部門が日々遵守状況を確認し、市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のモニターを行い、問題があると判断した場合は速やかに対応できる体制となっております。
--	---

2. 金融商品の時価等に関する事項

項目	2026年7月27日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	2026年7月27日現在
	当期間の 損益に含まれた 評価差額(円)
投資証券	466,330,042
合計	466,330,042

(デリバティブ取引等に関する注記)

通貨関連

種類	2026年7月27日現在			
	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
		うち 1年超		
市場取引以外の取引 為替予約取引				
売建	37,277,169	—	37,410,539	△133,370
アメリカ・ドル	37,277,169	—	37,410,539	△133,370
買建	288,923,321	—	292,259,626	3,336,305
アメリカ・ドル	288,923,321	—	292,259,626	3,336,305
合計	326,200,490	—	329,670,165	3,202,935

(注) 為替予約取引
時価の算定方法

国内における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

①計算日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

②計算日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。ただし、当該日を超える先物相場が発表されていない場合は、当該為替予約は当該日に最も近い日に発表されている先物相場の仲値によって評価しております。

株式関連

種類	2026年7月27日現在			
	契約額等(円)	うち 1年超	時価(円)	評価損益(円)
市場取引				
先物取引				
買建	339,781,154	—	341,116,864	1,335,710
合計	339,781,154	—	341,116,864	1,335,710

(注) 株価指数先物取引

1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高表示は、契約額によっております。想定元本ベースではありません。

3. 評価損益は契約額等と時価の差額であります。なお、契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	2026年7月27日現在
1口当たり純資産額	1.2599円
(1万口当たり純資産額)	(12,599円)

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

2026年7月27日現在

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資証券	アメリカ・ドル	X S&P 500 EW 2D	375,949.00	38,891,924.05	
	アメリカ・ドル	小計	375,949.00	38,891,924.05 (6,366,219,048)	
投資証券 合計			375,949	6,366,219,048 (6,366,219,048)	
合計				6,366,219,048 (6,366,219,048)	

(注) 投資証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(注)

1. 各種通貨毎の小計の欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。
2. 合計欄における()内の金額は、外貨建有価証券の邦貨換算額の合計額であり、内数で表示しております。
3. 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入 投資証券 時価比率 (%)	有価証券の合計金額に 対する比率 (%)
アメリカ・ドル	投資証券 1 銘柄	94.57	100.00

(注) 「組入時価比率」は、純資産に対する比率であります。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「(デリバティブ取引等に関する注記)」にて記載しております。